

第2学年1組 学級活動学習指導案

指導者 宮内 裕子

1 題材 気もちのよいあいさつ

- (2) イ 基本的な生活習慣の形成 ウ 望ましい人間関係の形成
 (関連) (1) ア 学級や学校における生活上の諸問題の解決
 ウ 学校における多様な集団の生活の向上

2 題材について

(1) 児童の実態

教師や同じ学級の児童に対しては積極的に挨拶ができる児童も、他の学年や地域の人に自分から進んではできない状況が見られる。また、挨拶はしているものの元気よく気持ちのよい挨拶ではない場面も多く見られる。

質問	回答(人)
1 いつもどのように挨拶をしていますか。	・自分から友達や地域の人においさつしている 15 ・相手(友達や地域の人)があいさつをしてくれてからする 7 ・あいさつをしようと思うけれど、できないことがある。 4
2 挨拶をするときに、大事だと思うことは何ですか。 (複数回答)	・元気にする 24 ・笑顔である 22 ・相手の目を見てする 17 ・相手よりも先にする 16

挨拶については、日常的に行っているものの相手の立場になって行ったり、気持ちのよい挨拶をしようと意識したりすることは、十分にできていない様子が見られる。

(2) 題材設定の理由

基本的な生活習慣の一つである挨拶の指導は、望ましい人間関係を形成するために必要なことである。挨拶を通して、相手との関わりについて意識を高め、相手の気持ちも考えなければならないことも理解することができるようになると考える。そこで、自分と他人との関わりを大切にしながら、いつでもどこでも自分から元気に挨拶できるような児童を育てたいと考え、本題材を設定した。

3 評価規準と本題材が目指す児童の姿

観点	集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
評価規準	自己の身の回りの問題に 関心をもち、進んで日常の 生活や学習に取り組もうと している。	学級生活を楽しくするために 日常の生活や学習の課題につい て話し合い、自分に合ったより よい解決方法などについて考え、 判断し、実践している。	学級生活を楽しくすること の大切さ、そのための基本的 な生活や学習の仕方などにつ いて理解している。
目指す児童の姿	今までの自分の挨拶の仕 方を振り返り、気持ちのよ い挨拶について考え、自分 から進んで挨拶しようとし ている。	挨拶についての課題につい て話し合い、自分から気持ちのよ い挨拶をするための解決方法を 考え、実践している。	自分から挨拶する大切さや 喜びなどから挨拶するよさが 分かり、挨拶の仕方を理解す ることができる。

4 事前の指導

活動内容	いつ	指導上の留意点・資料	目指す児童の姿・評価方法
<ul style="list-style-type: none"> ・題材を知る。 ・挨拶に関するアンケート調査を行う。 ・グループでの話し合いがあることを知り、グループの中で役割分担を決めておくようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝の会 昼休み 帰りの会 	<ul style="list-style-type: none"> ・今までの自分の挨拶のしかたを振り返り、アンケートに答えることができるようする。 (アンケート用紙) ・アンケートは、挨拶に関する意識を高めるために、教師と司会団の児童が話し合い、調査項目を決め、実施する。 ・6年生から挨拶の仕方の実態を伝える映像の準備をする。 ・児童、保護者から撮影の許可をもらう。 ・司会者、発表者、記録者の役割を確認し、話し合いの進め方を確認する。(話し合いの進め方マニュアル) 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の挨拶の仕方を振り返り、気持ちのよい挨拶について考える。 (関心・意欲・態度) [実態調査] ・話し合いの進め方を理解している。 (思考・判断・実践) [観察]

5 本時の展開

(1) 本時のねらい

今までの自分たちの挨拶を振り返り、より気持ちのよい挨拶をするためにどんなことに気をつければよいか考え、具体的なめあてを設定し、実践しようとする意欲を持つことができるようにする。

(2) 展開

	児童の活動	指導上の留意点	資料	目指す児童の姿と評価方法
つかむ	<p>1 今までのあいさつの様子を振り返り、自分たちの挨拶の姿を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6年生からの挨拶の実態を伝える映像を見る。 ・自分自身の挨拶の様子を振り返り、伝える。 <p>2 話し合うことを確認する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの結果から挨拶はできているが、自分から元気よくできていないこともあることに気付くことができるようになる。 ・6年生が行っている挨拶運動の様子や挨拶についての自分たちの体験を語っている映像を視聴させ、気持ちのよい挨拶の仕方を考えることができるようになる。 ・アンケートから自分の挨拶の様子を振り返るようにする。 ・話し合うことを黒板に書き出し話合いの内容を可視化する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実態調査 ・6年生からの挨拶の仕方の実態を伝える映像 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の挨拶の仕方に関心をもっている。(関心・意欲・態度)[観察・アンケート] ・自分から進んで元気よく挨拶する大切さについて理解している。(知識・理解)[観察]
さぐる 見付ける	<p>3 気持ちのよい挨拶について、グループごとに話し合う。</p> <p>4 解決方法をグループごとに発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・情報収集してきたことをもとに試行体験活動を行い、気持ちのよい挨拶の方法を話し合うことができるようになる。 ・話し合って出た意見をホワイトボードに書き自己決定の際に参考にできるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発表ボード ・ホワイトボード 	<ul style="list-style-type: none"> ・どんな挨拶の仕方がよいか自分の意見を出しながら話し合っている。(思考・判断・実践)[観察]
決める	<p>5 自分で実践しようと思うことを「元気なあいさつカード」に書く。</p> <p>6 教師の話を聞く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的にどんな挨拶をするのか分かりやすくカードに書くことができるようになる。 ・なかなか書き出せない児童には各グループの発表内容や友達の考えを参考にするように助言する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・元気なあいさつカード 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が実践できそうなことを考え、挨拶の仕方を決定している。(思考・判断・実践)[発表・カード]

6 事後の指導

児童の活動	指導上の留意点	目指す児童の姿と評価方法
<ul style="list-style-type: none"> ・決めたことについて実践する。 ・実践したこと振り返り、発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「元気なあいさつカード」に実践したことや友達ががんばっていることを記録するようにし、めあてを意識して挨拶できるようになる。 ・互いの発表を聞き、自分から挨拶する大切さを理解し、次の活動に意欲を持てるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分で決めたことについて努力している。 ・友達の挨拶の仕方でよいところを見つけることができる。(思考・判断・実践)[観察・元気なあいさつカード]